

ひまわり

NO. 2

10月になりました。9月の前半に山本先生と林康子先生が授業を提供してくださいました。ありがとうございました。研修便りでは、研修協議会で出た意見等を記載しますので、今後の参考にしていただけたら幸いです。

山本先生の算数

①日時 平成30年9月10日（月）第3校時 （4年1組）

②授業の様子



（ ）を使う時の約束を真剣に考えることができました。



姿勢を意識して、先生の話聞くことができました。



25×36 の 36 を 4×9 に分解する
考えは、子供たちにとって新しい発想でした。



- (視点) ①計算のきまりを工夫して活用し、簡潔に計算することができたか。
②計算のきまりをどのように活用して計算の工夫をしたかを説明できたか。
③その他

③成果（研究協議会において）

- ①・ヒントカードを使うことで、数を当てはめることができた。
・子供の振り返りでも、「計算のきまりが使えた」「簡単に計算することができた」などということが書くことができていた。
②・①まず、②次に、③最後に、という説明の話型を使うことで、簡単に分かりやすく説明することができた。

③・練習問題が3パターンにしぼられていたのでよかった。

・姿勢を意識して学習することができていた。

④課題（(研究協議会において)

①・(25×4=100)が理解できていない子が多かった。

→ 10や100のまとまりをつくるなど計算しやすいようにするための工夫をするために、数字の見方を養っていく必要がある。

(例) 36は、4×9に分解できる。九九を習得(2年)したときに分解まで繰り返し練習すると、学年があがったときによい。

②・16=(4×4)のような、数字を分解するという意識がまだ養えていない。

→ 分解九九の練習が必要である。

③・計算ミスを防ぐために、()の中を計算するときに、()の下に線をひいて途中の計算の答えを書く習慣をつけるとよいのでは。

⑤次回にむけて、取り入れたいこと

・()を使った式が初めてでてくるのは、2年生です。また、5年生の小数でもでてくるので、系統性をもって指導することが大切だと改めて思いました。ありがとうございました。

林康子先生の国語

①日時 平成30年9月11日(火) 第2校時 (2年1組)

②授業の様子



友達の発表のよいところを見つけようとしていました。

黒板に、発表する時のポイントが掲示してあり、進んで発表練習をすることができました。



前時のワークシートをもとに発表し、覚えようとしていました。

(視点) ①交代で発表の練習をし、気づいたことを伝え合うことができたか。

②友達の助言を聞いて次の発表会で気をつけることを書くことができたか。

③その他

③成果（研究協議会において）

- ①・話し合いの時、児童の話す声の調節がうまくいっていた。
 - ・グループ活動の時、隣の児童が声を出すように声をかけていた。
 - ・よい聞き手になろうとしていた。
 - ・グループになるとき、もどるとき、机の移動が速かった。
 - ・気になる児童達も「めあて」や「ふりかえり」を書こうとしていた。
- ②・自分で改善点を見つけて書いている子や、友達のアドバイスを聞いて書いている子もいた。

④課題（研究協議会において）

- ①・グループ活動は、経験が必要である。
 - ひき続き積み重ねること大切である。
 - グループの中に「進行役」をつくとよかった。
 - ・話し方や聞き方のポイントがたくさんあったので、一つ二つにしぼるとよいのでは。
 - ・発表は、もっと大きな声で言わせるとよい。
 - ・気になる児童については、個別な対応が必要である。
- ②・個人差があった。
 - グループ活動が上手くできていると書けていたので、手立てが必要であった。
- ③・本時は、話し合い活動には適当であったか。
 - 内容としては、各自の発表についてのアドバイスなので、話し合いではなかった。

⑤次回にむけて、取り入れたいこと

- ・全クラスに掲示してある「話し方」「聞き方」も活用されていました。自分の考えを人に話す学習は、どの学年でもあるので、たくさん経験することが大切だと改めて思いました。ありがとうございました。